NoiseKen®

# 取扱説明書

MODEL　13-00002A

株式会社 ノイズ研究所

第 1.00 版

AEJ00426-001-0A

# お断り

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。

- 株式会社ノイズ研究所の許可なしに、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご購入元までご連絡ください。

- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、ノイズ研究所及びノイズ研究所指定の者以外の第三者によって修理、変更されたこと等に起因して生じた障害や損害等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- 本体を変更したり、改造をした結果、障害や損害等が発生した場合一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- 本製品を運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- 本書内で社名や商品名を使用していますが、一般に各社の商標または登録商標です。これらは株式会社ノイズ研究所に所属するものではありません。また、本文中に®や TM を明記していない場所があります。

- 安全保障輸出管理制度　　～当社製品の輸出についてのお願い～

本製品は、輸出貿易管理令別表第一第 1～15 項までには該当しておりませんが、第 16 項のキャッチ・オール規制対象貨物に該当します。よって、当社製品を海外へ輸出、または一時的に持ち出す場合には最終需要者・最終用途等の確認審査をおこなう為、事前に当社へ輸出連絡書の提出をお願いしております。記載内容につきましては、お客様を信頼し、輸出連絡書に記載の最終仕向け国・最終需要者･最終用途等をもって、輸出貿易管理令別表第一第 16 項規制の確認をさせて頂きます。

輸出規制の法律を厳守する為、輸出連絡書の提出を必ずお願い致します。また、国内外の取引先に転売する場合は、転売先に上記内容についてご通知をお願い致します。

※　上記内容は法令に基づいておりますので、法令の改正等により変更される場合があります。法令の規制内容・輸出手続等についての詳細は政府機関の窓口（経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課等）へお問い合わせください。

# 1. 重要安全事項

次に挙げる各事項は、システムを安全に取り扱う上で重要な事項ですので、よくお読みになってからご使用ください。

**1．本製品を使用したシステムは、火気禁止区域等の誘爆区域では使用できません。使用するとパルス等により引火する可能性があります。**

**2．心臓用ペースメーカー等の電子医療器具を付けた人は、システムを操作しないようにし、かつシステムが動作中に試験区域へ立ち入ることもしないでください。**

**3．接続に関しては、供給電圧に感電することがありますので、本体、供給電圧、接続する試験器、供試体（以下 EUT）の POWER を OFF にし、残留電圧がないことを確認してから行ってください。**

**4．後述の「安全にお使い頂くための基本的注意事項」に、安全に関する勧告が列記されていますので、試験環境設定、接続および試験の開始前に必ずお読みください。**

**5．システムからはパルス出力時に強力な電磁界が発生します。使用環境に十分配慮してご使用ください。**

メモ

# 2. 取扱説明書 購入申込書

**購入元経由 株式会社ノイズ研究所　行**

切り取り線

取扱説明書の購入を申し込みます。

**モデル名**は 13-00002A で、

申込者：住所； 〒

会社名；

部署名；

担当者名；

電話番号；

FAX 番号；

この**取扱説明書 購入申込書**は、万一の紛失に備えて
切り離し、別途 **大切に保管してください**。

取扱説明書が御必要の折には、この取扱説明書購入申込書をご購入元まで、郵送または FAX で御送りください。

切り取り線

メモ

# 3. 目次

1. 重要安全事項 ........ 1

2. 取扱説明書 購入申込書 ........ 3

3. 目次 ........ 5

4. まえがき ........ 6

5. ISS-7600 システムと AS-161 の接続方法 ........ 7

6. 保証 ........ 11

7. 保守・保全 ........ 13

8. 故障したときの連絡先 ........ 13

# 4. まえがき

このたびは 13-00002A をお買上げ頂き、誠にありがとうございます。お使いになる前に本書をよく読んで頂き、充分ご活用くださるようお願い申し上げます。

- この取扱説明書は、操作方法と注意事項を遵守できる方々が、13-00002A を使用したシステムを安全に取り扱い、かつ充分にご活用頂けるように書かれています。
- この取扱説明書は、システムを取り扱うときは、いつでも取り出せる所に置いてください。
- この取扱説明書は、ISS-7600 システムとオプションの電源を接続する方法が記述されています。システムの操作方法や取り扱いについては ISS-7690 または ISS-7601 の取扱説明書をご参照ください。

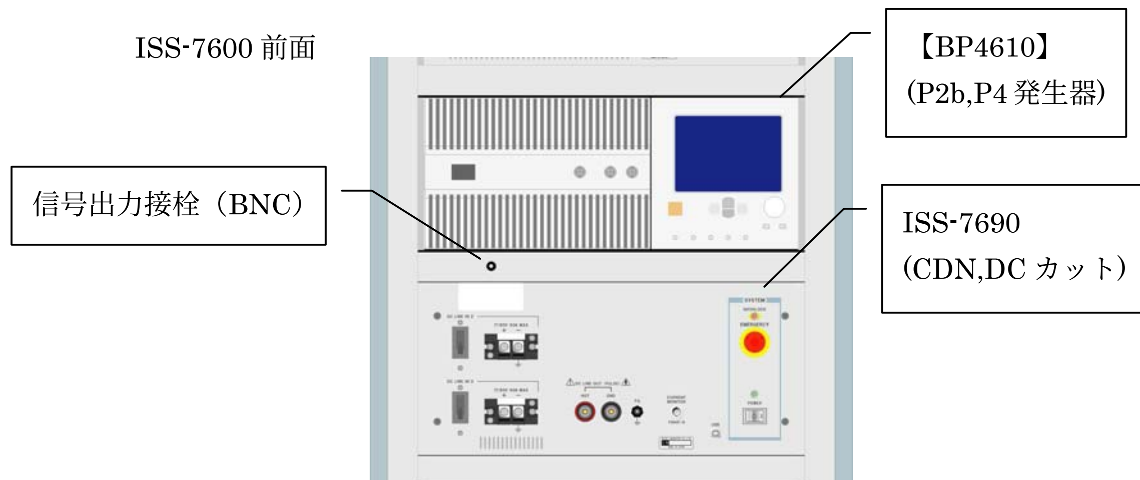
主な機能

■ 外付けバイポーラ電源(以下 As-161)を使用することで 10A を超える電流を流すことができます。

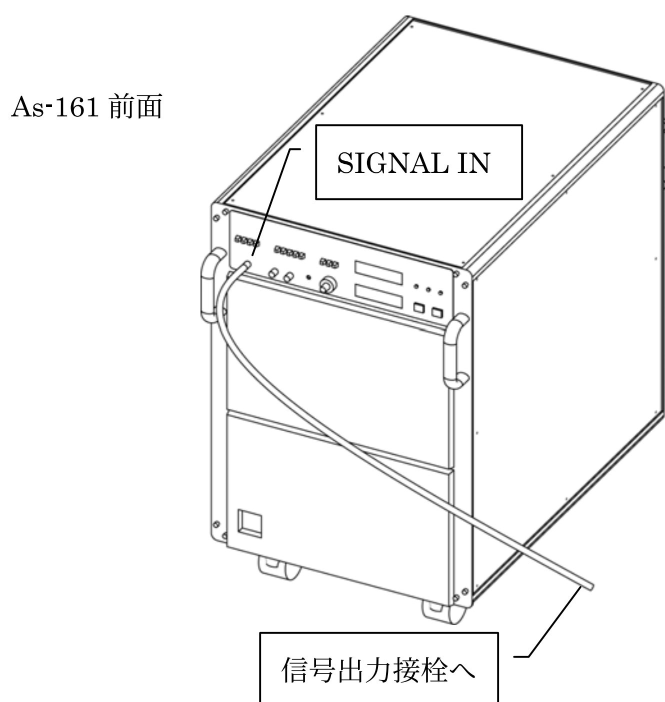
■ ISS-7600 システムのコントロールと同期した試験が可能です。

# 5. ISS-7600 システムと As-161 の接続方法

・ 接続

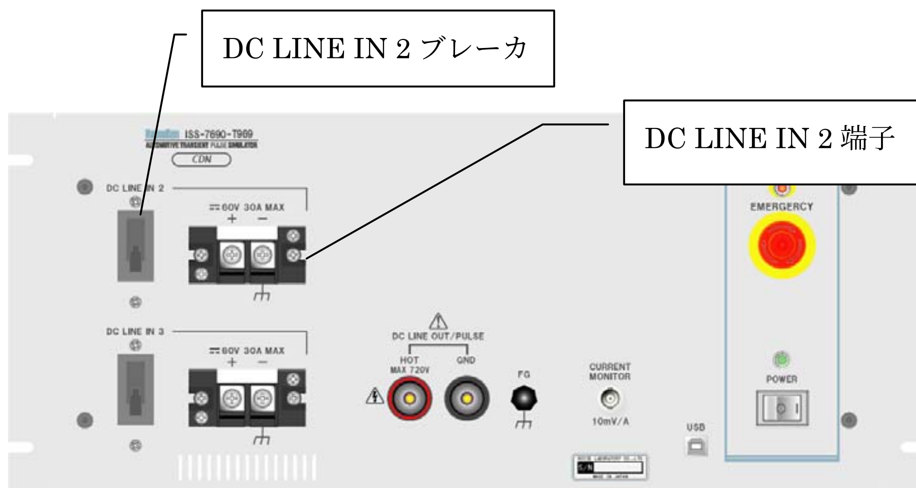



添付の BNC コネクタ付 50Ω同軸ケーブルで、ISS-7600 の信号出力接栓と As-161 の SIGNAL IN を接続します。



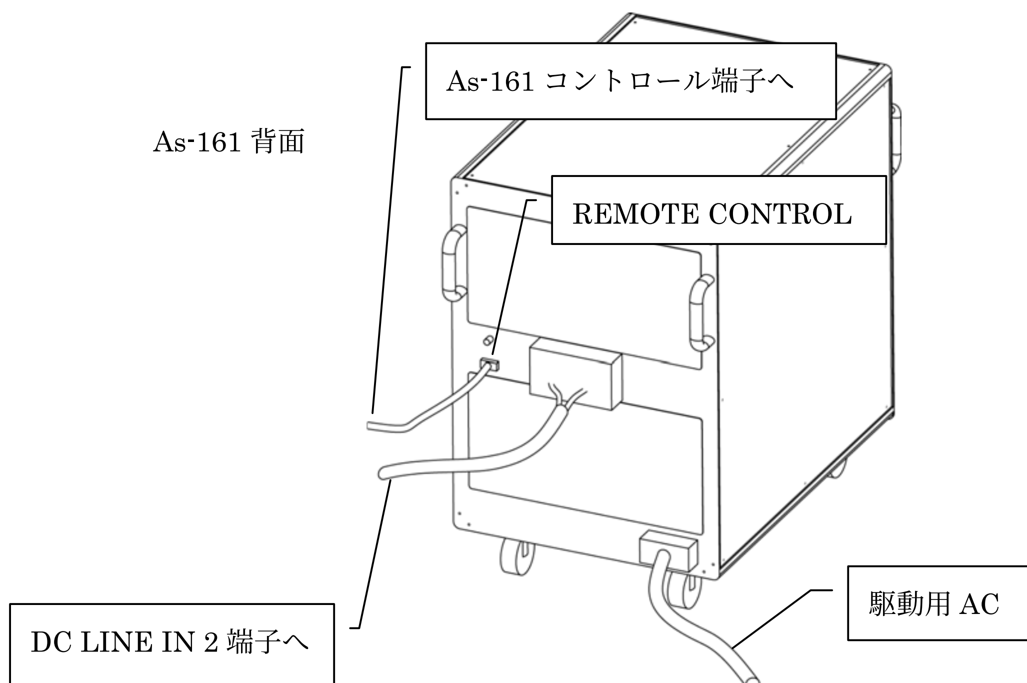

（参考図は As-161-60）

ISS-7600 システム（ISS-7690 部）



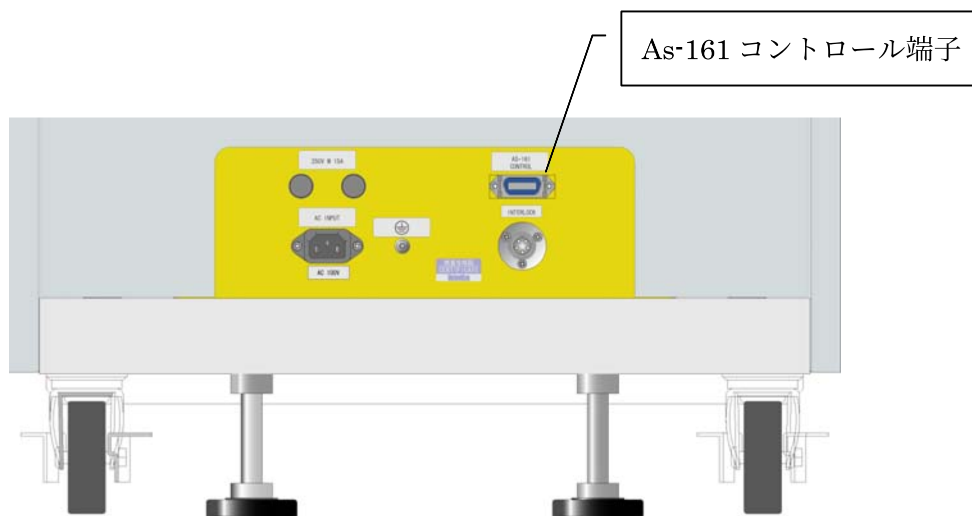

DC LINE IN ２端子に As-161 の DC 出力を接続します。

取り付け前に安全のため、“ DC LINE IN 2 ブレーカ ”を OFF(レバーを下)にします。
添付品の DC 入力ケーブルを“ DC LINE IN 2 ”の「＋」と「－」へ極性を間違えないように取り付けます。
EUT の負荷によっては大電流となることがありますので、適切な DC 入力ケーブルをご用意ください。




（参考図は As-161-60）

ラックの背面（下部）




添付の As-161 コントロールケーブルで、ISS-7600 ラック背面下部の As-161 コントロール端子と As-161 の REMOTE CONTROL を接続します。

**ＩＳＳ－７６００システムおよびＡｓ－１６１は発熱しますので、下面以外の全ての面を壁および天井から 30cm 以上離して設置します。**



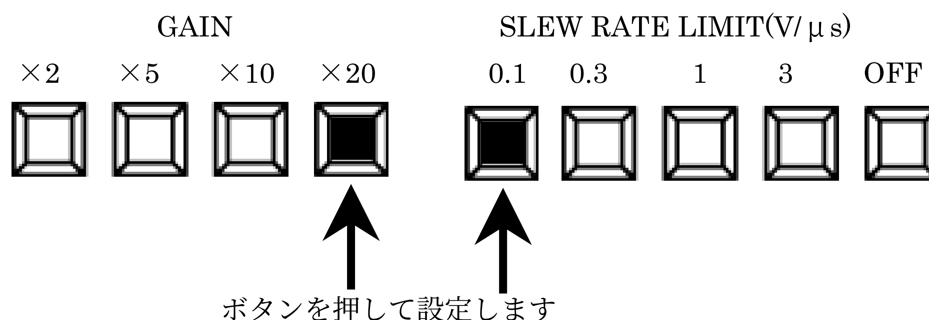
注意：システムで運用する場合、ISS-7610、ISS-7630、ISS-7650 の“DC 入力端子”および“出力端子 HOT 側”と“出力端子 GND 側”には何も接続してはいけません。

・ As-161 の設定

As-161 の GAIN と SLEW RATE LIMIT は以下のように設定します。

GAIN　　　　　　　　　　：X20　（増幅度合わせ）

SLEW RATE LIMIT(V/μs)　：0.1　（発振対策）

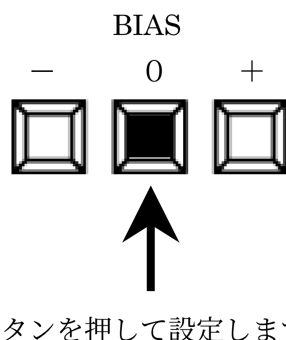





GAIN を×２０以外の設定にすると正常な電圧が出力されません。
必ず始業前に確認してください。

As-161 の BIAS は以下のように設定をします。

BIAS　　：0　(DC のバイアスしない)






BIAS を０以外の設定にすると正常な電圧が出力されません。
必ず始業前に確認してください。

・ DC 電源の出力

リモートソフトで DC 入力選択を ”DC　LINE　IN ２ ”にすることにより、システムに内蔵されているアンプと同様に操作できます。

DC の出力開始、オーバーロード、機器のスイッチによる出力停止をリモートソフトで検知、コントロールします。

# 6. 保証

## 保証規定

この保証規定は当社製品について、所定の機能･性能を維持させるための修理サービスを保証するための規定です。

1. 保証機器の範囲

   当社の製品および添付品に適用させて頂きます。

2. 技術･作業料金

   当社製品に万一障害が発生した場合は、無償保証期間内であれば無償保証規定に基づき無償で修理サービスをさせて頂きます。無償保証期間が切れている場合は、修理にかかる技術･作業に関し実費をご負担頂きます。

3. 交換部品の所有権

   修理サービスの履行に伴って交換された全ての不良部品の所有権は、当社に帰属するものと致します。有償修理に関しては、特にお申し出がなければ、交換した不良部品は当社が持ち帰り処理致します。

4. 責任限度額

   万一、お客様が購入された当社製品の故障または修理サービスにより、お客様に損害が生じた場合には、その損害が当社の故意または過失による場合に限り、お客様が当該当社製品の購入に際してお支払いになった金額を上限として、当社はお客様に対して、損害賠償責任を負うものとさせて頂きます。ただし、いかなる場合にも、当該当社製品の故障または当社が提供させて頂いた前記修理サービスにより、お客様に生じた損害のうち、直接または間接に発生する可能性のある逸失利益、第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害、および間接損害については、当社は責任を負わないものと致します。

5. 誤品･欠品･破損について

   万一、お客様が購入された当社製品に、誤品、欠品、破損が発生した際にその製品が使用できないことについて、お客様に生じた損害のうち逸失利益、営業損害、その他の派生的損害、特別損害、間接的または懲罰的な損害に対する責任、または第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害について、当社は責任を一切負わないものと致します。

6. 修理辞退について

下記の場合は修理を辞退させて頂くことがあります。

- 生産終了後、５年以上を経過した当社製品
- 納入後、満８年以上経過した当社製品
- 当社特注製品で修理部品に製造中止品があり代替品がない場合
- 当社の関与なく機器の変更、修理、または改造が行われた当社製品
- 原型を保てない当社製品

## 無償保証規定

無償保証期間内での故障については、無料で修理をするか交換を致します。その場合、機器の修理内容の決定については当社にお任せください。なお、この無償保証規定は日本国内でのみ適用させて頂きます。

1. 適用機器

当社の製品および添付品に適用させて頂きます。

2. 無償保証期間

納入日から起算して１年間とします。

修理した箇所については、同一箇所･同一不具合の場合の無償保証期間は修理完了から６ヶ月間とします。

3. 除外項目

上述にかかわらず、発生した障害が以下のいずれかに該当する場合は無償での修理サービスの対象外とさせて頂きます。

- ✧ 高電圧リレー（使用製品の場合）を含む消耗品の交換
- ✧ 取り扱い上の不注意により発生した故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ 当社の関与しない改造により生じた故障や損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ 当社に認定されていない方が修理をしたことにより発生した故障または損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ 直接的または間接的に天災、戦争、暴動、内乱、その他不可効力を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ 納品後、輸送や振動、落下、衝撃などを原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ 使用環境を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ✧ ユーザが国外に持ち出した場合

# 7. 保守・保全

1. 修理や保守作業、内部の調整が必要な場合には、適当な資格を持ったサービス・エンジニアのみがそれを実施します。
2. ユーザ自身による保守作業は、外面の掃除と機能チェックに限定してください。
3. ヒューズが交換できる製品において、点検、交換の際には本システムとその接続機器の POWER スイッチ（ある場合）を OFF にしてください。
4. 清掃する前には、本システムとその接続機器の POWER スイッチ（ある場合）を OFF にしてください。
5. 外装の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。

# 8. 故障したときの連絡先

- 故障と思われる症状が現れた場合は、症状、モデル名、製造番号をお調べ頂き、ご購入元またはテクニカル・サービス・センターまでご連絡ください。
- 製品をご返送頂く場合は、修理依頼書に故障の状況・症状や依頼内容を詳述した上で、モデル名、製造番号をお調べ頂き、機器全体を元の梱包、または輸送に適した同等の梱包物にてお送りください。
- NF 回路設計ブロック社製のバイポーラ電源 AS-161 修理の際には、弊社にご相談ください。

□ テクニカル・サービス・センター

TEL (0088)25-3939(ﾌﾘｰｺｰﾙ) / (042)712-2021

FAX (042)712-2020

発行元　株式会社 ノイズ研究所

落丁・乱丁はお取り替え致します。

PRINTED IN JAPAN